

科目名	キャリア概論 Career Support			担当教員	学 級 担 任		
学 年	1, 2, 3 年	学 期	通年	履修条件	必修	単位数	1 (3 学年の単位として)
分 野	一般	授業形式	講義, 実習	履修条件	14120032	単位区分	履修単位
学習目標	キャリアアップにつなげるための基礎的な学習・体験を通じて、社会性・人間性を育てるとともに、将来の進路設計の具体化並びに職業観・勤労観の涵養を図る。						
進め方	1 学年から 3 学年の各学年において、年間 10 単位時間を当て、キャリア発達支援に関する講義・実習などの授業を受ける。年度初めに、実施する具体的項目を提示する。						
学習内容	学習項目 (時間数)			学習到達目標			
	1 学年時は以下の事項に関連する項目を実施する。 ・自己とは何かを考える ・高専生活への適応を図る ・自然, 人間, 社会に触れる ・自らの進路決定の準備 (1) 高専生の進路に関する基本的理解 ・働くことの意味と素晴らしさを考える			年間 10 回の出席とレポート提出を記録し、3 学年時の合否判定の資料とする。合否判定は 3 学年修了時点で行う。合否は 3 学年までの出席状況、レポートの提出状況をみて総合的に判定する。 学習・教育目標 : (C)・(D)			
	2 学年時は以下の事項に関する項目を実施する。 ・自立心を育てる ・自分と他人との関係を考える ・自然, 人間, 社会について考える ・自らの進路決定の準備 (2) 高専生の進路に関する具体的な理解 ・技術者として働くことの意味を考える			年間 10 回の出席とレポート提出を記録し、3 学年時の合否判定の資料とする。合否判定は 3 学年修了時点で行う。合否は 3 学年までの出席状況、レポートの提出状況をみて総合的に判定する。 学習・教育目標 : (C)・(D)			
	3 学年時は以下の事項に関する項目を実施する。 ・自己を見つめる ・社会と自分との関わりを自覚する ・現代社会の様々な問題に目を向ける ・自らの進路決定の準備 (3) 自分の進路を考える ・技術者として働くことの意味を考える			1 学年から 3 学年までの 30 回の出席状況、レポート提出状況をみて総合的に合否判定をする。 3 年間のレポート提出が 50% に満たない場合は、理由の如何を問わず不合格とする。 学習・教育目標 : (C)・(D)			
評価方法	- 判定は合否とし、100 点法では評価しない。出席状況、レポート提出状況をみて総合的に判定する。 1 学年から 3 学年までの 3 年間ににおけるレポート提出が 3 分の 2 に満たない場合は、理由の如何を問わず不合格とする。						
履修要件	特になし						
関連科目	特別活動						
教 材	ハンドアウト等						
備 考	この科目では、進級後に単位追認試験を実施しない。 この科目の単位取得が進級要件となるので、必ず習得すること。 また、年度内の再試験も実施しない。						